



2024年2月8日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 大熊 克美
(コード:3817、東証プライム)
問 合 せ 先 執行役員 松野 善方
管 理 本 部 長
(TEL 03-5979-2666)

2024年3月期通期連結業績予想の修正（上方修正）及び営業外収益（為替差益）の計上 ならびに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月18日に公表しました2024年3月期の通期連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。また、当第3四半期において営業外収益（為替差益）を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 44,500	百万円 6,250	百万円 6,150	百万円 3,600	円 銭 289.93
今回発表予想(B)	45,500	6,500	7,300	4,000	321.45
増減額(B-A)	1,000	250	1,150	400	—
増減率(%)	2.2%	4.0%	18.7%	11.1%	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	42,864	6,004	7,201	879	71.13

(2) 修正の理由

2024年3月期通期連結業績につきましては、売上高は「開発事業」、「運用・構築事業」、「販売事業」の全てのセグメントで増加し、特に「販売事業」が好調に推移したことから、前回予想値を上回る見込みとなりました。

営業利益は、これに加え、クラウドを始めとした高収益ビジネスモデルへのシフトを進めると同時に、既存業務の収益の向上に努めた結果、前回予想値を上回る見込みとなりました。

経常利益は、「営業利益」の増加に加え、円安の影響により外貨建て資産の評価替えが発生したため、為替差益を営業外収益として計上したことにより、前回予想値を大幅に上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、「経常利益」の増加により、前回予想値を大幅に上回る見込みとなったため、通期連結業績予想を上方修正するものであります。

2. 営業外収益（為替差益）の計上について

(1) 修正の理由

外国為替相場の大幅な円安進行の影響により、為替差益642百万円を営業外収益として計上することになりました。この為替差益は、主として期末日（2023年12月末）時点の当社子会社の保有する外貨建資産を同日の為替相場で評価したことによるものです。

(2) 業績に与える影響

為替差益は、「四半期洗替法」を採用しており、2024年3月期末の為替相場により、今回計上した為替差益の計上額が変動する場合、もしくは計上しない場合がございます。

3. 配当予想の修正について

(1) 2024年3月期期末配当の修正

	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	40円00銭	100円00銭	140円00銭
今回発表予想	—	110円00銭	150円00銭
当期実績	40円00銭	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	40円00銭	100円00銭	140円00銭

(2) 修正(増配)の理由

当社は、2022年10月18日公表の「配当方針の見直しに関するお知らせ」に基づき、配当につきましては、下記を基本方針としております。

<基本方針>

「配当性向50%を目処に、安定的な高配当を目指す」

「株主資本の効率的活用の指標であるROEを継続的に10%以上確保する」

なお、実現していない損益等が原因で親会社株主に帰属する当期純利益が変動する場合等においては、その影響を考慮し配当額を決定する。

この基本方針をもとに、当社の通期業績見通しは前回予想値を上回る見込みとなりましたので、期末配当金につきましては、1株あたり10円増配し、110円(年間配当150円)に予想を修正いたします。

なお、本件は2024年5月開催予定の当社取締役会において正式に決定いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

以上